

令和3年10月31日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

(第4区)

新潟県選挙管理委員会

あなたの声^が希望です。 子どもたちの笑顔^が希望です。



野党 統一候補



6期18年のチカラ プロフィール

加茂市在住。
趣味は、運動、映画ドラマ、遊卒料理。
尊敬する人は、マザーテレサ、田中角栄。
座右の銘は、「全身全霊」、「継続は力なり」

1969年10月24日生まれ(加茂市出身)
1988年 新潟県立加茂高校卒業 (Vリーグ選手)。
1995年 加茂市議会議員(全県最年少(25歳)で初当選。2003年 衆議院新潟4区から初当選 (以来6期連続当選)。2010年 外務大臣政務官。2013年 民主革新派副代表。
2014年 民主革新派事務局長代理。2017年 新潟県ネット・文部科学大臣。2018年 文部科学委員会常務委員。2019年 衆議院行政刷新特別委員長。2020年 立憲民主党新潟県幹事長代理、国民運動部長。

菊田まきこ

立憲民主党公認・連合新潟推薦

- 08 「住」の安心。
住居政策を抜本転換！
住居政策を抜本転換し、住居の安定と安心を実現する。住居政策を抜本転換し、住居の安定と安心を実現する。
- 07 県民の願いを、
拉致問題の解決を！
拉致問題の解決を！
- 06 「業」は国の礎。農業を守り、
食料の安定供給を！
食料の安定供給を！
- 05 「子育て」は自己責任ではなく、
「公助」へ！
子育ては自己責任ではなく、公助へ！
- 04 原発依存から
自然エネルギー立国へ！
原発依存から自然エネルギー立国へ！
- 03 分配無くして成長なし！
家計・事業所を支える！
分配無くして成長なし！家計・事業所を支える！
- 02 経済を支える
中小企業に元気を！
経済を支える中小企業に元気を！
- 01 子どもたちと家族を
新型コロナウイルス感染症から守る！
子どもたちと家族を新型コロナウイルス感染症から守る！

8つの政策
明日への
架け橋

UD FONT 菊田まきこ事務所 TEL.0256-35-6066 〒955-0862 三条市加茂6-40 FAX.0256-39-6063

この地に尽くす！

徹底して取り組む5つの基本政策

profile プロフィール

- 昭和47年8月30日生まれ
- 一橋大学商学部卒業
- 郵政省(現総務省)出身
- 三条市長(4期14年)



国定 くんに さだ いさ と 定 勇 人

1 地域産業の活性化

「産業は福祉の礎」である。このことを深く心に刻み、稲作はもちろんのこと、果樹、花卉、野菜などの園芸、造園、繊維、ニット、桐箱崎、金属加工、油揚げ、温泉など、私たちの地域にあるかけがえのない産業を支援してまいります。

2 生活や社会の基盤づくり

私たちの暮らしを支える、道路網や通信網といったネットワーク、教育施設、文化・スポーツ施設、福祉施設といった公的施設について新潟県や市町とも十分に連携を図りながら、整備してまいります。

3 防災・減災の推進

河川整備や治山対策、農業基盤整備について新潟県、関係市町や土地改良区と十分に連携を図りながら、更に進めてまいります。また、防災機能を果たす美田を守る稲作農家の所得強化に繋がる支援に全力を尽くします。

4 地方行政の充実

私たちに直接関わる医療や介護、教育や子育て支援、ごみ処理などの行政サービスの大半は、新潟県や市町村が行っています。行政サービスを更にきめ細やかで寄り添ったものにしていくため、花角県知事や各市長・町長の皆様や地方議員と直接お会いし常に耳を傾け、国に繋げ、一つひとつ実現してまいります。

5 皆さまの意見を国に繋ぐ

「政治は生きものである」このことを肝に銘じ、地域を駆け回り、皆様の声に耳を傾け、寄り添い、感じ取り、チャンスを逃すことなく国に繋ぐことを私の政治信条とします。

新潟第4選挙区

- 旧 亀田町
- 旧 横越町
- 旧 白根市
- 旧 新津市
- 旧 小須戸町
- 田 上町
- 加 茂市
- 三 条市
- 一 見 附 市
- 旧 中之島町
- 旧 鶴 尾 市



(この選挙公報の掲載順序は、くじによって決めました。)